



酪農情報



第9号

発行日：平成18年9月25日

発行元：バイオ科学株式会社

☆酪農家紹介（福島県南相馬市 T牧場さん）

“牛乳の消費が少なくなっている時代こそ乳質にこだわる。”

スーパーミルク作りに挑戦！

1. 作業人数：3人
2. 頭数：49頭（搾乳頭数：32頭、乾乳頭数：6頭、育成頭数：11頭）
3. 乳量：約30kg/日/頭
4. 乳肝の使用期間：
 - ①乳肝：平成16年4月～平成18年2月
（飼料設計を行いリジンが足りなかったため乳肝プラスリジンに切り替える）
 - ②乳肝プラスリジン：平成18年3月～現在に至る：継続中
5. 使用ステージ：分娩前後、乳量の多い牛
6. 給与量（乳肝プラスリジン）：
 - ①分娩前21日前～分娩～種付け（分娩後約90日後まで）：約200g（約4ヶ月間）
 - ②乳量の多い牛：約200g
7. 給与方法：トップドレス（単体でもそのまま食べる牛もいる）

～バイパスサプリ乳肝（ミルク）プラスリジンを使って～

1. 分娩後の事故が少なくなった。
（特に乳熱、起立不能の牛がほとんど出なくなった。）
2. 明確な発情が来るようになった。

『乳肝』は肝機能の改善から繁殖成績の向上を図る目的で使用してみようと思いました。

『乳肝』を使用して分娩後の事故は少なくなりましたが、去年はルーメンアシドーシスからくる蹄病に悩まされ、自分の満足できる結果ではありませんでした。

去年を踏まえて今年に入ってから飼料設計の見直しをし、粗飼料と濃厚飼料のバランスを適正にしました。また、リジンが明らかに不足していたため、今まで使用していた『乳肝』から『乳肝プラスリジン』に切り替えることにしました。その他、牛にストレスをかけない環境の整備（カウコンフォート）に重点を置き、柔らかいマットや排出量の多いウォーターカップに交換し、ステンレス飼槽に張り替えました。

その結果、乳量が増え、体細胞数は今年に入ってから平均9万と1ヶ台を維持しています。（今年8月の平均体細胞数：6万5千）分娩後の事故も激減し、特に乳熱、起立不能の牛はほとんど出なくなりました。（出ても注射で治る程度）また、発情の状態も今までは発情が来ても弱い、子宮の状態が悪いという問題もありましたが、明確な発情が来るようになりました。

今後も粗飼料主体の飼料設計やストレスを与えない牛舎の完備、搾乳手順の見直しを引き続き行い、低体細胞数でおいしい牛乳（スーパーミルク）を作るように日々努力していきます。

バイパスサプリ乳肝(メカ)プラスリジン

アミノ酸バランスを考慮し、バイパスサプリ「乳肝」にルーメンバイパス処理したリジンをさらに配合した牛用混合飼料です。

①アミノ酸バランスと乳生産

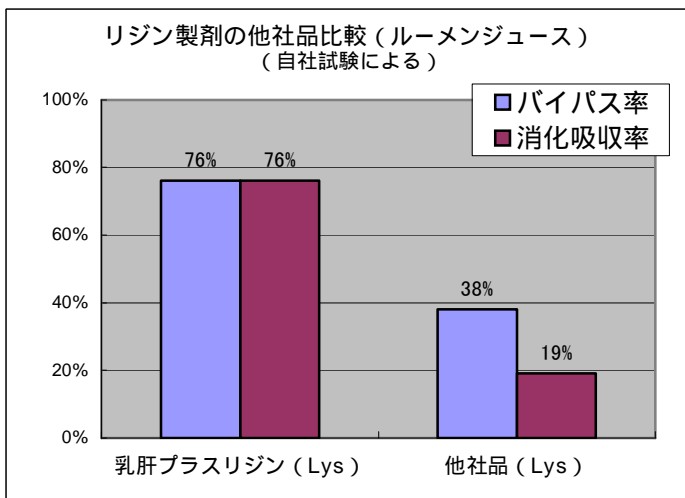
一般的な飼料設計において不足しているとされるアミノ酸（制限アミノ酸）は、メチオニンもしくはリジンとされています。

乳蛋白質は、一番不足しているアミノ酸の水準でしか合成されないため、不足しているアミノ酸を給与し、アミノ酸バランスを調整することで、より効率的に乳蛋白質の合成量を向上させることができます。

本製品は、不足がちなメチオニンとリジンをバイパス処理し配合しておりますので、本品を給与することにより、効率的に乳量・乳蛋白質の生産が期待できます。

②アミノ酸バランスと繁殖成績

アミノ酸バランスが良くないと過不足が生じ、余ったアミノ酸は尿素に変換して排泄されますが、このときにエネルギーが必要となります。特に高泌乳牛では元々エネルギーが不足気味であるのに加えて過剰のアミノ酸が尿素窒素となり、繁殖成績にも悪影響を与えます。



以前からリジンをバイパス処理した商品が市場に出回っていますが、左の図のように、本当にバイパス製品と呼べるものではなく、特にリジンのバイパス処理は困難とされてきました。

しかしながら、当社で研究を重ねた結果、特殊技術により高いバイパス率・消化吸収率を実現し、他社品と比較しても抜群の結果となっています。

特許取得（第3728738号）
（現在、国際特許出願中）

<給与量の目安>

乳牛 乾乳期，泌乳中後期 100～150g，泌乳初期 100～200g
牛が慣れるまでは、少量ずつ給与して下さい。

 バイオ科学株式会社

ホームページアドレス

<http://www.bioscience.co.jp/>

本社・工場 徳島県阿南市那賀川町工地 246-1
札幌営業所 北海道札幌市東区北 31 条東 16-2-3
帯広営業所 北海道帯広市西 6 条南 6-3 ソビル 5F
福島営業所 福島県伊達市舘ノ内 38-44
関東営業所 栃木県宇都宮市御幸町 44-1
阿北営業所 徳島県板野郡上板町七条字古町 54-1

TEL:0884-42-3090
TEL:011-786-8399
TEL:0155-25-0002
TEL:024-584-2808
TEL:028-663-1129
TEL:088-694-6282